

高校生労働白書 内容確認ワークシート～基礎編～

問 以下の空欄にふさわしい語句を当てはめましょう。問題はサイトでの掲載順と同じ順番で出題されます。わからないところがあったらサイト内を探してみましょう。

(出題について)

空欄の問題には当てはまる語句や数字を、①(A～～・B～～)となっている問題はふさわしいほうに、3つ以上の選択肢がある場合は当てはまるものすべてに丸を付けて解答しましょう。

a. 法律図鑑編

・労働基準法

この法律では働くことに関する、様々な事柄における基準が定められています。原則として、労働時間は1日に①____時間を、週で②____時間を超えることが禁じられています。休憩時間は労働時間が③____時間を超える場合は④____分以上、⑤____時間を超える場合は⑥____分以上の休憩を与える必要があります。休日についても定められていて、⑦(毎週1日・毎週2日)か、⑧(2週間を通じて4日以上・4週間を通じて4日以上)の休日を設ける必要があります。いずれも⑨(使用者・労働者)にこれらを設ける義務があります。

残業についても様々なルールがあります。①②にある労働時間の上限を超えて労働させる場合、結ばなくてはならないのが⑩____協定です。また、⑩を結んだとしても無制限に残業はさせられず、1か月⑪____時間、1年⑫____時間といった基準が設けられています。

待遇についても、⑬(性別・社会的地位)などで差別することが禁じられています。また、労働者の意思に反する労働を⑭____労働といい、これは禁じられています。さらに、派遣労働などを除き、雇用者と労働者との間で、支払われる賃金の一部を第三者が受け取る、⑮____は禁止されています。

以上のような項目について違反している労働契約を結んでしまった場合、違反する部分は⑯(有効・無効)となります。

・労働組合法

この法律では使用者と労働者との関係、すなわち①____関係が対等であることを支えるために、適切に、A労働組合を結成するB使用者と労働者との関係を規制する②(労働誓約・労働協約)が締結されるために、③(団体交渉・個別交渉)がなされること、およびその手続きを補助することが目的とされています。

・労働関係調整法

労働関係調整法は労働者が自らの労働条件の向上を使用者に要求するための、

① _____ などといった行為を予防、あるいは解決するための法律です。

② _____ は労働委員会から派遣された② _____ 員が当事者の使用者と労働者との間に入り、双方の主張を聞いたうえで問題を解決する方法です。

③ _____ は③ _____ 委員会が双方の意見を聞いて③ _____ 案を作成し、両者の納得・受理を目指し問題を解決する方法です。

④ _____ は④ _____ 委員会が関係する当事者から意見を聞き、⑤ _____ を書面で定め、問題を解決する方法です。これには契約書と同等の効力が存在し、使用者と労働者の双方にこれを村主する義務があります。

・憲法と労働

憲法① _____ 条には勤労の② (義務・権利・禁止・推奨)が定められています。また、労働者の保護と、人間的な生活の保障のために必要な所法の制定をすることが明記されています。さらに、② _____ 酷使の禁止も定められており、これが③ (小学生・中学生・高校生)が原則として労働できない理由となっています。

b. 労働の現状編

・ハラスメント

ハラスメントには職場での優位な地位を利用した① _____ ハラスメント、性的な嫌がらせをする② _____ ハラスメント、言葉や態度で精神的な暴力を与える③ _____ ハラスメント、妊娠や出産に対して行われる④ _____ ハラスメント、一気飲みの強要のようなお酒にかかわる⑤ _____ ハラスメントなどがあります。

・雇用形態

雇用形態には大きく正規雇用と非正規雇用があります。そのうち非正規雇用には人材派遣会社に登録されている社員を他の様々な企業に派遣する① _____ 社員、企業と期間の定められた契約を結び、原則フルタイム出勤する② _____ 社員、フルタイムでは働かない、期間の存在する契約を結ぶ③ _____ ・ _____ が存在します。

・過労死

過労死とは過度な長時間労働を死因とするものです。疾患発症前1か月の① _____ 時間を超える時間外労働、発症2～6か月前の月平均② _____ 時間以上の時間外労働は過労死ラインと呼ばれ、過労死認定の基準となっています。

c. 未来への変化編

・ AI の活用編

人間よりも①(大量のデータ・数的な因果関係・新しいアイデアの発見・複雑な計算・人間の印象に直結する仕事)が得意な AI は今後多くの企業で活躍すると考えられています。

・ 裁量労働制

裁量労働制とは出退者時間や勤務時間が定められていないタイプの労働制度です。メリットとしては企業側に①(労働体系の管理が簡単・人件費の管理がしやすい・人件費削減が可能)労働者側に②(労働環境が安定して保障される・短時間労働が可能になる・働き方の自由度が増す)といったことがあげられます。

・ 高度プロフェッショナル制度

この制度は特殊で高度な技術を仕事とし、職務範囲が限定され年収が一定以上の労働者を対象とする労働体系で、双方と労使委員会の合意を前提とし、休日確保の条件を満たしたうえで①_____法で定められた労働時間や休日等の規定を適用しなくするものです。企業側には②(人件費の削減・成果基準が固定)労働者側には(ワークライフバランスの実現・長時間労働の危険性がない)ことがメリットとしてあげられます。

・ 外国人労働者

日本での外国人労働者は①_____制度と呼ばれる、最大 5 年間の滞在が認められるものと、特定の産業分野において就労が認められる②_____1号2号の制度があります。③(人手不足解消につながる・人件費削減が確実に可能・グローバル化が促進される・コミュニケーションが円滑)といったメリットがあります。

・ テレワーク

テレワークとは情報通信技術を駆使して、主に①_____勤務、②_____, ③_____勤務の三種類に大別される働き方のことです。①は自宅を勤務場所とするもの、②は特定の施設ではなく移動中を含めたいつでもどこでも仕事が可能な働き方、③は本社とは別のオフィスを利用する働き方のことです。また、専門性の高い業務を行う④_____と採点業務に代表される⑤_____勤務があります。